

令和元年度（2019年度）産山学園便り

# 夢創造

令和元年11月29日（金）no.25 文責：上田

## SNSで【つながる】ことを問う

“親しい友達リスト”をご存じですか。インスタグラムなどで、投稿を見ることが出来る人を限定するリストのことです。「えっ、友達をリストにしてわかる？」私にはリストという言葉が人との関わりとして馴染まない不思議な感じがします。

今週、新聞等の報道で「大阪小6女児誘拐」が大きく取り上げられています。SNS（会員制交流サイト）であれば400km以上も離れた大阪と栃木であっても事件が起こりうるんだと驚かされました。ツイッターで「家出」と検索すると、泊めてくれる人を探す投稿が見つかるとも報じられています。年齢や場所を問わず、見知らぬ誰かとつながることができるSNSの怖さを、今回の事件はまた示しました。

【つながる】ということを考えなくてはならないのでしょうか。いろんなつながり方があるとは思いますが、子どもたちには、まずは家族や友人、地域という身近な存在があり、成長とともに様々な出来事を通して、失敗も含めて対人関係を豊かなものにして【つながる】ことを自分の生き方に生かしてほしいと思います。

12月は「心のアンケート」や教育相談、保護者の皆さんとのPTA家庭教育学級を予定しています。特に、家庭教育学級では阿蘇警察署から講師を招き『インターネット利用によるトラブルの現状』と題した講話を予定しています。【つながる】ことのリスクもしっかりと考えておかななくてはなりません。

## 授業研究で学力の向上を

昨日そして今日、熊本県学力調査を3年生から8年生で実施しました。学校では学力調査等を行います。調査結果の分析から明らかになった授業課題の解決、授業改善を図ることで子どもの学力の向上を図ることが目的です。

同様に、学校では学力の向上を図る取組として校内研究を進めています。20日には、文科省の学力調査官が来校され、6年英会話と7年数学の授業を参観、講話をしていただきました。さらに、郡市教育研究会の授業研究会を22日に7年英語で行いました。さらに、来月3日には7年社会でも授業研究会を行います。先生も学び続けていかななくてはなりません。

人権の花運動修了式。人権について学び続けていくことを誓いました。

